



令和7年1月1日現在	2,061世帯
総世帯数	4,756人
総人口	2,345人
男	1,241人
女	1,104人

地区関係団体長挨拶



神林地区
子ども会
会長
倉科 哲寛

私は子ども会育成会会長に
なつて4年になります。町会
長と兼任することで心配しま
したが、コロナの関係で行事
が少なく、なんとかありまし
た。行事を進めることが難し
く恐る恐る取り組みましたが、
それは子ども達も同様でした。
現在は元気な子ども達が集
まつてきてくれていきます。

小学校の運動会に行きまし
たが、その元気に圧倒され
ました。これからもたくさん
の友達と楽しい毎日を過ごさ
せてあげたいと思います。

しかし、この4年間でその
仲間に入れない子どももいる
のだということを知りました。
これからは、その子ども達も
一緒に仲間になれるよう考
えていかなければならないと思

います。地域のために何もし
てこなかった私に子ども会育
成会に関わることによつて、
子どもの成長が地域を支える
ことを教えていただき、あり
がとうございました。



神林地区
スポーツ協会
会長
田中 一利

神林地区スポーツ協会会長
5年目となります。最近地域
住民の市民スポーツ大会参加
者の減少により不参加の競技
が出てまいりました。今後は
各競技の内容も考えつつ、よ
り多くの参加を期待し、ニュー
スポーツ等を取り入れたいと
思います。

神林地区の皆さんと、笹賀
地区、今井地区の方々との交
流を深めていきたいと考えて
おります。また、各地域には
問題点が現在あり、迅速に対
応していきたいと思ひます。
皆様のご多幸とご健勝をお祈
り申し上げます。



松本交通安全協会神林支部
長として6年務めさせていた
だいております。

松本交通安全協会神林支部
長として6年務めさせていた
だいております。

◎活動について

全国的な組織の一団体と
して、交通事故のない安全
安心な地域づくりのため
に、警察をはじめ道路管理
者の県市の担当者の指導と
協力をいただきながら、交
通安全に地区の役員ととも
にたゆまぬ努力を実施して
おります。

◎全国統一の目的

交通安全思想の普及、交
通道德の普及・高揚、交通
秩序の確立

◎地区として

交通安全運動の実施、街
頭における安全指導、広報
啓発活動、交通安全施設
整備、交通安全教室での指
導、交通安全キャンペーン

◎今後変わりゆく社会への対

応と重点的に高齢社会を
迎えて、高出力電動車への
対応、高齢運転者の事故防
止を地区の一団体として

◎地区「みんなの幸せ

計画」、地域の見守り隊へ
の参画と協力



民生・児童委員協議会
会長
上原 良友

民生委員・児童委員を受け
て1期3年が終了後2期目
に入りました。1期目から会
長を引き受け手探り状態で行
ってまいりました。2年目からは何
とか流れもつかみ活動出来る
ようになってきております。

松本市社会福祉協議会を
はじめ、南西部地域包括支援
センターがあり、私たちの活動
の拠点である「福祉ひろば」
では職員の協力体制が整つて
おります。2年前から地区生
活支援員さんが配属され、行
政との連絡が的確に行われる
様になりました。

以前から委員の任期が1期
3年と長く大変で受けていた
だけなのと言われてきました
が内容を把握するには3年は
必要だと思ひます。

今後は高齢者だけで暮らす
住まいが増加します。民生委
員・児童委員の見守り安心活
動が大切になっております。
是非とも手を挙げて私たちと
一緒に活動してみませんか。

鎖川

近年、人工知能
(AI) が急速に進
化し、私たちの生活
に大きな影響を与え
ています。松本市の
医療機関では、AI
が診断の精度を向上させるた
めに活用されています。AI
が医師の補助として迅速かつ
正確な診断を支援しています。
これにより、診療の最適化と
効率化が可能となります。

また、市内の学校では、A
Iを利用した学習支援ツール
が導入され始めています。最
適な学習プランを提供するこ
とで、学習効果を最大限に引
き出すことができます。また、
教師の負担軽減にもつながり、
教育の質向上が期待されます。

一方、AIには課題も存在
します。プライバシーの保護
や倫理的な問題など、解決す
べき課題は多岐にわたります。
しかし、これらの課題に
対して積極的に取り組むこと
で私たちの生活をより豊かに
する可能性を秘めています。

なおこの記事はAIに鎖川
の記事作成を細かく3回程指
示し、AIが30秒ほどで寄稿
後、人が検証と校正を行った
ものです。皆さんは読んでい
ただいてどのよに感じまし
たでしょうか。

後、人が検証と校正を行った
ものです。皆さんは読んでい
ただいてどのよに感じまし
たでしょうか。

味噌工場と尖石縄文遺跡



12月3日(火) 神林地区食生活改善推進委員と男性料理教室受講生の14名が、日頃の料理教室を離れて茅野市内の味噌蔵(丸井伊藤商店)と茅野市尖石縄文考古館の見学をした。

味噌工場では、出来上がる

までの作業工程の説明を受けた後、日頃食卓で使っている味噌作りに挑戦した。手作りした味噌は持ち帰り自宅で約4か月間熟成させることで、香り高い「まるやかな味を堪能することができると聞き、皆は思わずにつこりであった。

尖石縄文考古館では、国宝土偶「仮面の女神」「縄文のビーナス」をはじめ縄文・弥生時代の石器や土偶等を鑑賞し、現代の生活と比較しながら遠い昔に思いを馳せた。大きなつぼ型の土器を見て「穀類を保存したのか、水がめに使ったのか」と、その製作技術の高さに感銘し、日頃私たちが当たり前に使用している物の利器の変遷を改めて認識した。

川東町会 そば打ち体験会

11月24日(日) 川東公民館 多目的ホールにて毎年好評の「新そば粉使用のそば打ち体験



会が農家組合、農地保全会の協力により関係者20名、と幼児から年配の方までの体験希望者10名の計30名参加で開催された。

水回し、こね、延ばし、たたみ、切る作業を町会そば打ち名人のわかりやすい手解きにより、1人4人前のそばができて上がった。参加者はとても楽しく貴重な体験ができ、「また来年も参加したい」と、今夜の夕食で食べるのを楽しみに帰路に着いた。

避難所運営委員会

12月1日(日)、神林体育館・公民館避難所運営委員会が開催された。災害時、各役員の役割分担の確認と、実際に防災倉庫に保管されている投光器と発電機の組立・設置・操作を行った。

地区防災部長の三島勝さん(川東)は「いつ災害が起こるかわからない。避難して行く住民が実際どれだけの人数になるのかをしつかり想定して、災害時には万全の体制で避難所の運営をしていきたい。また、防災倉庫の装備も足りないと感じたので、もっと装備を増やし、災害に備えたい」と話された。皆さん、災害時の備えは万全ですか?今一度、各ご家庭で備えの確認をしてみては?



FDAより 日頃の感謝を込めて



ハタチの皆さん おめでとうございます 神林地区では61名が今年度ハタチとなります。皆さんのご活躍をお祈りいたします。

地域の方々に支えられ、ハタチになることが出来ました。皆さんへの感謝の気持ちを忘れずに、大人として責任ある行動を心掛けて頑張りたいと思います。しかし私は現在学生ですから、世間からはまだ成人として見られないと思いますので、自律することに精進します。

12月22日(日) 松本空港対策や活性化に寄与された地元住民を対象に、「松本空港発着チャーター遊覧」が開催された。

和田、神林、笹賀、今井の4地区合わせて56名が参加、1時間ほどかけて富士山方面への飛行を体験した。雲の間から富士山の雄姿が見られた。あいにくの天候で揺れる機体に「機長の計らいで富士山が見られたのは良かったが、着陸時の揺れで酔ってしまっただけ」との声。貴重な体験をした参加者であった。

キーワードはなに?

本紙神林版の記事内にキーワードの文字が散りばめられています。見つけて言葉にしてください。わかった方は神林公民館に備え付けの用紙に必要事項を記入してご応募ください。アンケートにお答えいただいた正解者の中から抽選で5名に500円分の図書カードをプレゼント! 締切は2月21日(金)、当選発表は商品の発送をもって代えさせていただきます。多数のご応募お待ちしております!

【前回の答え】 【今回のキーワード】

しもはしら

〇〇〇〇〇